

会員刊行文献目録

(2022.10～2023.9)

●著書

堀 肇『心の窓を開いて 五感、それは神の贈り物』いのちのことば社、95 頁、800 円

山口陽一『近代日本のクリスチヤン経営者たち』いのちのことば社、90 頁、1000 円

山口陽一（共著）『戦争と平和主義 エキュメニズムがを目指すところ』いのちのことば社、223 頁、2000 円

●訳書

リチャード・C・クレーガー、キャサリン・C・クレーガー著、稻垣緋紗子訳
『女が教えてはいけないのか 第一テモテ 2 章 11～15 節を 1 世紀の光で読み直す』いのちのことば社、296 頁、2200 円

サラ・フラナリー著、杉本玲子訳『キッズ&ファミリーミニストリー ハンドブック』いのちのことば社、302 頁、2500 円

●論文

飯田 仰「カルヴァンと古代教父の類似性についての一考察—教会形成と神学について」『季刊教会』128 号（日本基督教団改革長老教会協議会）19-30 頁、1100 円

飯田 仰「カエサリアのバシリエイオスの神学的思想について—書簡からの考察（その 1）」『伝道と神学』13 号（東京神学大学総合研究所）189-207 頁、1500 円

河野克也「『天におけるように地の上にも』：主の祈りの終末論」『礼拝と音楽』198 号（日本キリスト教団出版局）16-21 頁、1500 円

佐藤 潤「聖書ヘブライ語の状態動詞についての意味論的考察—動態と状態をめぐる意味的曖昧性をめぐって—」『聖書学論集』54 号（日本聖書学

研究所/リトン) 51-73 頁、3000 円
黒川知文「イエスの友会と賀川豊彦による神の国運動（1）」『中央学院大学人間・自然論叢』53 号（成文堂）3-18 頁
黒川知文「イエスの友会と賀川豊彦による神の国運動（2）」『中央学院大学人間・自然論叢』54 号（成文堂）3-12 頁
黒川知文「イエスの友会と賀川豊彦による神の国運動（3）」『中央学院大学人間・自然論叢』55 号（成文堂）3-14 頁
黒川知文「1881 年ボグロムに関する史料の分析（3）」『中央学院大学現代教養論叢』5-1 号（成文堂）47-73 頁
黒川知文「1881 年ボグロムに関する資料の分析（4）」『中央学院大学現代教養論叢』5-2 号（成文堂）49-69 頁
黒川知文「1881 年ボグロムに関する資料の分析（5）」『中央学院大学現代教養論叢』6-1 号（成文堂）27-64 頁

●訳論文

スタンリー・ハワーワス著、徳田信訳「アジアにおける教会：一バルト主義者の黙想」『フェリス女学院大学キリスト教研究所紀要』8 号（フェリス女学院大学キリスト教研究所）5-17 頁

部会・理事会報告 (JETS ニュース掲載)

●東部部会報告

総会は 2023 年 5 月 29 日（月）、文書送付にて行った。

1. 2022 年度理事会

関野祐二（理事長）、三宅規之（会計）、野村天路（書記）

聖書神学：山崎ランサム和彦、岩上敬人

歴史神学：丸山悟司 組織神学：岡村直樹

実践神学：渡辺聰

学会誌：平塚治樹、山崎ランサム和彦

2. 理事会

4 回：2022 年 7 月 8 日、10 月 14 日、12 月 8 日、2023 年 3 月 9 日

*理事会は新型コロナウイルス感染症対策のためすべて Zoom によるオンライン会議

3. 春期講演会

2022 年 5 月 30 日（月）14:00-17:00、Zoom によるオンライン研究会

テーマ：「ポストコロナの神学教育」

講演：岡村直樹氏（東京基督教大学大学院教授）

参加者：57 名

4. 秋期公開研究会

2022 年 11 月 14 日（月）14:00-17:00、Zoom によるオンライン研究会

講師：杉本玲子氏（町田中央教会教育牧師）

発表者：古波津真琴氏（チャーチ・オブ・ゴッド・川崎キリスト教会）、
清澤さちえ氏（アッセンブリー・新松戸リバーバルチャーチ。清澤氏入院のため NPO 法人 J ワールド理事長・三浦輝江氏が原稿代読）、久保田美穂氏（ヨハン東京キリスト教会）、新田優子氏

(キリストの栄光教会)

参加者：24名

5. 会員移動

入会（役職等は入会当時）

- ・モーテンセン・ハドラー氏（OM Japan 宣教師）正会員
- ・リチャーズ・ティエリ・スコット氏（東京丸の内パートナーシップ代表、日本長老教会教師）正会員
- ・梅木衛氏（東京基督教大学学院2年）正会員
- ・落合弘倫氏（日本聖契キリスト教団・目黒カベナント教会牧師）正会員
- ・瀧元高子氏（JECA・今泉キリスト福音教会会員）正会員
- ・大倉彩也香氏（東京基督教大学学院博士後期課程在学中）正会員
- ・篠崎千穂子氏（カンバーランド長老キリスト教会日本中会教職志願者）正会員
- ・倉智崇司氏（東京丸ノ内パートナーシップスタッフ）正会員
- ・佐藤潤氏（日本バプテスト教会連合・守谷バプテスト教会牧師）正会員
- ・吉田浩二氏（日本福音キリスト教会連合・厚別福音キリスト教会牧師）正会員

転会

- ・徳田信氏（西部→東部）（フェリス女学院大学チャプレン、日本基督教団牧師）

退会

- ・藤掛明氏（正会員）
- ・小川国光氏（正会員）
- ・油井義昭氏（正会員）
- ・三原誠文氏（正会員）
- ・中上常助氏（正会員）
- ・西川幸司氏（正会員）

- ・平塚治樹氏（正会員）
- ・木内伸嘉氏（正会員）

(2023年3月現在：正会員139名、準会員13名、賛助会員11団体)

6. 活動計画

2023年度は年間テーマを「キリストにある和解と平和」とし、春の研究会では「キリストにある平和」をテーマに、旧約聖書から南野浩則氏が、新約聖書から山崎ランサム和彦氏が講演をする。開催形式は、まだ終息には至っていないコロナ禍対応のみならず、他の部会からも参加しやすいことを考慮し、Zoomオンラインとする。秋の研究会は「キリストにある和解」を予定している。

7. 決算報告（三宅理事）、会計監査報告（渡辺理事）

2023年度予算の件（三宅理事）

8. 2023年度理事会の件

役員会：関野祐二（理事長）、三宅規之（会計）、野村天路（書記）

聖書神学：山崎ランサム和彦、岩上敬人、佐藤潤

歴史神学：丸山悟司

組織神学：岡村直樹

実践神学：渡辺聰

学会誌：山崎ランサム和彦、山口希生

投票結果（5月31日開票）

会員に文書を送付し、総会の報告事項と審議事項の承認を求めた。下記の結果によって、総会の報告事項と審議事項は承認された。

- ・有効投票数63票（ハガキ23票、グーグルフォーム40票）
- ・総会の報告事項と審議事項への承認61票

●中部部会報告

1. 2022 年度理事会

理事長: 関昌宏 (全国書記)、書記: 檀原久由、会計: 池上泉

学会誌: 大庭貴宣 (全国学会誌)、広報: 下山孝佳、会計監査: 東正明

2. 総会、理事会、研究会・講演会

活動報告

(1) 2022 年理事会 9 月 12 日 於 東海聖書神学塾

(2) JETS ニュース及び学会誌郵送配布

3. 会員移動

入会: リチャード・ブラッシュ (CBS)

4. 2023 年度の理事会と活動案

◎理事会

関昌宏 (理事長)、檀原久由 (書記)、池上泉 (会計)、大庭貴宣 (学会誌)、
下山孝佳 (広報)、東正明 (会計監査)

◎活動計画

7 月 18 日 総会於 CBS

講演会 講師: 小岩裕一氏 (日本イエス和歌山教会牧師)
「グレーゾーン問題」の分析と対策

● 西部部会報告

1. 2022 年度理事会

◎役員理事: 理事長: 坂井純人、書記: 岸本大樹、会計: 石崎伸二 (全国会
計)

◎理事: 岩上祝仁、鎌野直人、杉貴生、瀧浦滋、徳永大、袴田康裕、正木
牧人、南野浩則、吉田 隆

豊村泰 (オブザーバー)

2. 研究会・講演会、理事会

5 月 23 日 (月); ハイブリッド開催 春季研究会議

「ポストコロナの時代を生きる—教会の社会的責任—」

会場 神戸改革派神学校

講演 徳永大氏 (日本福音キリスト教会連合門戸聖書教会牧師、大阪聖
書学院講師)

瀧浦滋氏 (日本キリスト改革長老教会岡本契約教会牧師、神戸神學
館代表)

コーディネーター 袴田康裕氏、瀧浦滋氏、徳永大氏

10 月 31 日 (月); ハイブリッド開催 秋季研究会議

「贖罪論を新約聖書から考える」

会場 関西聖書神学校

講演 浅野淳博氏 (関西学院大学神学部教授)

応答 吉田 隆氏

コーディネーター 鎌野直人氏、岩上祝仁氏、正木牧人氏

3. 2023 年度の理事会

坂井純人氏 (理事長)、岸本大樹氏 (書記)、石崎伸二氏 (会計)、

理事: 池田基宣氏、岩上祝仁氏、鎌野直人氏、瀧浦滋氏、袴田康裕氏、

正木牧人氏、南野浩則氏、吉田 隆氏、

豊村泰氏 (オブザーバー)

4. 主な活動

5 月 22 日 (月); ハイブリッド開催 春季研究会議

「宣教と教会」

会場 関西聖書学院

講演 西岡義行氏 (東京聖書学院教頭)

正木牧人氏 (神戸ルーテル神学校教授・前校長)

コーディネーター 岸本大樹氏、南野浩則氏、小山健氏（関西聖書学院教師）

11月20日（月） 春季研究会議

会場 神戸ルーテル神学校

コーディネーター 石崎伸二氏、吉田隆氏、杉貴生氏

5. 決算報告（石崎理事） 会計監査報告（吉田理事）

6. 会員移動

入会 朴清民（パク・チヨンミン）氏（日本ホーリネス教団西福岡キリスト教会牧師）

味谷美代子氏（単立・チャペルこひつじ会員）

吉岡契典氏（改革派板宿教会牧師、神戸改革派神学校常勤講師）

● 学会誌報告

1. 2022年度学会誌編集委員：

委員長：南野浩則、書記：大庭貴宣、会計：平塚治樹、

校正：山崎ランサム和彦、平塚治樹、大庭貴宣、吉田隆、南野浩則

平塚治樹氏（東部）が編集委員を辞任されて、山口希生氏（東部）が新たにご奉仕してくださっている。

2. 2023年12月発行・53号の主題は「社会・文化とキリスト者の成熟」

◆全国理事会議事録◆

日時：2023年6月12日（月）

場所：13:00～15:00 場所 Zoom オンライン

出席者 東部部会 関野祐二（東部理事長）、山崎ランサム和彦（学会誌編集委員）

中部部会 関昌宏（中部理事長）

西部部会 坂井純人（全国理事長・西部理事長）、石崎伸二（全国会

計）、南野浩則（学会誌編集委員長）

（順不同敬称略）

開会礼拝 坂井純人全国理事長 ガラテヤ 5:13-15

【審議事項】

- ① 2023年度全国予算案（石崎理事）
- ② (1) 入会された方が海外で奉仕しているケースや、会員住所と所属部会の異なるケースがあるが、その場合は推薦を受けた時点での部会に所属するものとする。
- (2) 以前発行されていた全国レベルでの会員名簿発行を願う声があるが、とりあえず毎年全国理事会の時に各部会から全国書記に名簿を送付することにした。
- (3) 学会誌会計の全国会計への一本化が完了した。
- (4) 学会誌のデジタル化について…53号は紙媒体で発行し、それを会員へ送付する際にアンケートを取ることとした。その回答を基に54号からも紙媒体で刊行するか、データ版配布とするかを審議する。
- (5) 来年の全国研究会議…担当は東部部会。教会と平和、社会と平和、自然界と平和といったテーマを扱う予定。開催形態はこれから検討するが、ハイブリッドは必要と考えている。
- (6) 全国理事長として関野祐二氏が就任した。

③ 次回の全国理事会開催日時と場所：

2024年6月10日（月）午後1時～午後4時、Zoom オンライン

日本福音主義神学会全国会計
2022年度決算報告および2023年度予算

収入の部			
項目	2022年度予算	2022年度決算	2023年度予算
東部分担金	360,000	360,000	360,000
中部分担金	70,000	70,000	70,000
西部分担金	650,000	650,000	400,000
学会誌売上	80,000	0	20,000
広告収入	130,000	110,000	120,000
献金	0	0	0
雑収入	0	0	0
基金から繰入	0	0	0
前年度繰越	2,244,556	2,244,556	2,936,613
合計	3,534,556	3,434,556	3,906,613

支出の部			
項目	2022年度予算	2022年度決算	2023年度予算
学会誌出版費	420,000	476,138	600,000
全国誌出版費	0	0	0
事務通信費	1,000	495	1,000
ニュース発行費	20,000	18,810	20,000
研究助成費	0	0	0
全国研究会議費	0	0	0
名簿作成費	0	0	0
基金へ繰出	0	0	0
雑費・予備費	3,093,556	2,500	10,000
次年度繰越	0	2,936,613	3,275,613
合計	3,534,556	3,434,556	3,906,613

総計		現在額	
項目	金額	項目	金額
出版基金	1,208,421	郵便振替	4,545,034
全国研究会議基金	400,000	現金	0
次年度繰越	2,936,613		

合計 4,545,034 合計 4,545,034

論文執筆・投稿要項
——『福音主義神学』原稿執筆についてのお願い——

日本福音主義神学会

1. 提出方法・フォント

原稿はワードファイルで提出してください。論文中のヘブル語やギリシャ語は、ユニコード対応フォントを、数字は、アラビア数字を用いてください（詳しくは編集委員にご相談ください）。

2. 字 数

論文、研究ノートは15,000字から18,000字。書評、文献紹介は、2,000字から4,000字程度。字数が超過した場合、書き直しをお願いすることがあります。

3. 締切期日

編集委員会から依頼した論文・書評は毎年9月末日までに、所属する部会（東部、中部、または西部）の編集委員に提出してください（投稿論文については下記を参照してください）。

4. 投 稿

論文・書評の依頼は編集委員会から行いますが、正会員は論文を投稿することもできます。この場合、アウトラインと要旨を3月末日までに所属部会の編集委員に提出し、編集委員会による一次審査を受けます。一次審査を通過した場合、論文原稿を6月末日までに提出し、二次審査を受けます。いずれの場合にも、原稿の最終取捨選択権は編集委員会にあります。

5. 校 正

論文の校正は編集委員会でも行いますが、執筆者の方には組版の段階で

チェックをお願いしますので、責任をもって校正をしてください。なお、原稿提出後の訂正は最小限にし、する場合にも、ほぼ同一字数内での差し替えを原則とし、数行にわたる組み替えを必要とする加筆・削除などはご遠慮ください。発行後に誤字や脱字が明らかになった場合には、次号で訂正いたします。

6. 原稿料

懸賞論文以外のものについて、原稿料は支払われません。論文については、会誌を10部、書評などに対しては3部を執筆者に贈呈します。

文献表記の仕方について

1. 邦語文献

(1) 単行本

- ・佐々木順三『教会暦年の研究』(聖公会出版社、1939年) 54頁
- ・ルネ・パーシュ『イエス・キリストの再臨』(いのちのことば社、1978年) 53-54頁を参照。

(2) 一つの本の中に多くの著作があり、その一つひとつが独立した論文になっている場合

- ・岸本通夫「印欧語の移動とヒッタイト王国の台頭」『岩波講座 世界歴史 I』(荒松雄他編、岩波書店、1969年) 161-163頁

(3) 雑誌論文

- ・内田和彦「新約聖書における福音と文化」『福音主義神学』19号(日本福音主義神学会、1988年) 96-117頁

(4) すでに引用した文献を引用する場合

- ・パーシュ『再臨』60頁
- ・内田「福音と文化」105頁

2. 外国語文献

次の資料を参照してください。

Kate L. Turabian, *A Manual for Writers of Research Papers, Theses, and Dissertations*, 9th ed. (Chicago: The University of Chicago Press, 2018).

<https://www.chicagomanualofstyle.org/turabian/turabian-notes-and-bibliography-citation-quick-guide.html>

賛助会員一覧

日本福音主義神学会の運営は、次の賛助会員、諸教会、諸団体によって支えられております。ここに心からの感謝を申し上げます。

〈東部部会〉

日本基督バプテスト連合宣教団

東京基督教大学

東京聖書学院

聖契神学校

中央聖書神学校

日本キリスト改革派東京恩寵教会

中央福音教会

練馬バプテスト教会

練馬神の教会

北海道聖書学院

イムマヌエル聖宣神学院

福音聖書神学校

日本キリスト改革派神港教会

神戸神学館

大阪聖書学院



オンラインで本格的に学べる超教派の神学校
聖契神学校 COVENANT SEMINARY

オンライン+スクーリングによる単位積み重ね方式で、
昼・夜間の授業があり、一年ごとに同一の授業内容
が昼夜間で交替するユニークな制度。仕事や生活の
状況に合わせ、卒業までの年数を各自で設定。信徒
教育から牧師の継続教育まで対応。遠隔地からも学
べます。



校長 関野祐二

教師陣 赤星典徳、飯田仰、落合弘倫、河村従彦、
杉本玲子、関野祐二、中山信児、
ジム・ピーターソン、本多公久、松原智、
松本雅弘、丸山悟司、山口希生、
山崎ランサム和彦、吉川直美

学科 1. 基礎科〈信徒奉仕者養成〉
2. 専門科〈牧師・伝道者養成〉

聽講制度あり（春4月・秋10月より）。2年間4科目受講可。

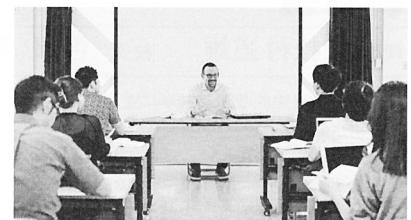
入試日程 〈入学願書受付締切〉2024年2月20日 〈試験日〉2024年3月1日

〒153-0061 東京都目黒区中目黒5-17-8 TEL 03 (3712) 8746 FAX 03 (3712) 8804
(HP) <http://www.seikei-seminary.org/> (E-mail) covenant-seminary@nifty.com



キリスト聖書神学校 (CBS)

校長:マット・ニューカーク



●特徴: 2005年に開校し、これまで60名以上の卒業生を送り出しました。私たちは改革派神学の伝統に沿った福音主義の神学校です。聖書と神学を学びつつ福音中心の実践を重んじています。

●学科: 3年間の課程: 神学修士課程・教会開拓及び活性化課程 (大卒者)
神学士課程 (要: 高校卒業・高認資格)

2年間の課程: 一般キリスト教学修士課程 (大卒者)

1年間の課程: 一般キリスト教学修了証課程 (高卒・大卒を問わず)

●応募方法: ホームページまたはお電話にてお問い合わせください。

●入学願書締切日: 2024年1月末日 ●選考方法: 書類審査・面接

詳しくは↑
こちらから

〒453-0801 名古屋市中村区太閤1-4-10

TEL 052-462-8331 FAX 052-462-8334

URL <http://www.shingakkou.net> E-mail info@shingakkou.net



KANSAI BIBLE COLLEGE

関西聖書神学校

これは権勢によらず、能力によらず、わたしの靈によるのである。(ゼカリヤ 4:6)

◇ 理事長：川原崎 晃 校長：鎌野直人 <超教派理事会による運営>

- 3つのコース（本科4年、本科3年、伝道者2年コース）
- 教育方針 聖書的きよめと人格教育を強調した靈性の養成
世界的視野をもった伝道者を育てる靈的・知的・実践的訓練
聖書的教会観に立った牧会者の養成
- * 2020年度より新校舎での教育を始めています。
- 願書締切 (1回目) 2024年1月26日(金) (2回目) 2024年2月23日(金)
- 入学試験 2024年2月2日(土) 2024年3月2日(土)
- 信徒奉仕者コース (土曜日のみ、対面及び遠隔)

*お問い合わせ、入学案内、体験入学は下記まで。

〒655-0872 神戸市垂水区塩屋町6-32-15 TEL 050-3626-2969

HP <https://kansaibiblecollege.kyoukai.jp/> E-mail kbc-bw@vanilla.ocn.ne.jp

日本キリスト改革派教会 神戸改革派神学校

●学生募集●

理事長 松村道雄 校長 吉田 隆

- 教育方針 歴史的改革派神学に立って、キリスト教師の養成と正統神学の建設をなす。

- 本科（4年）受験資格 1年以上の忠実な教会員生活を送り、みことばの役者となるべく神からの召命を自覚している4年制大学卒業、あるいは同等の学力のある者。

- 短期課程（2年）受験資格 1年以上の忠実な教会員生活を送り、教会の奉仕者になるべく神からの召命を自覚している短期大学卒業、あるいは同等の学力のある者。
- 他に特別研究科、聴講制度あり。



- 願書締切 2024年1月10日(水)までに提出のこと
- 試験日 2024年2月13日(火)

●修学年限 本科4年（4年制大学卒または同等以上の者）（4月入学 3月卒業）

短期課程2年（短大卒または同等以上の者）

●所在地 651-1306 神戸市北区菖蒲が丘3丁目1-3
電話 078-952-2266 FAX 078-952-2165 郵便振替 01140-5-12672
e-mail : rcj-kobe2266@nifty.com HP : <https://krts.net>

創立 1949年 ますます拡充、前進を続ける。

東京聖書学院

〒189-8512 東京都東村山市廻田町1-30-1

Tel 042-391-3076 (事務所 (火) ~ (土))

Fax 042-397-7558

■交通／西武新宿線東村山駅または

武蔵大和駅下車

【特色】

- 聖書の十全靈感を信じ、聖化の信仰に立つ聖書神学重視

【募集科目】

- (1) 本科（大学卒3年、高校卒4年）*その他インター制度あり
*本科生は原則として全寮制、*本科入学希望者は、教会において献身者としての奉仕経験及び訓練が半年以上あることが求められます。
- (2) 一年訓練コース（信徒の立場で主に仕えたい、教会で奉仕したいと願う人々のために設けられたコース）*原則として全寮制
- (3) 信徒コース（通学生、通信生）
*講座名、申込方法については学院事務所にお問い合わせください。

【入学要項】

2024年度入学 願書締切：2024年2月27日(火)

入学試験：2024年3月6日(水)

提出書類、授業料、食費その他については学院事務所に問い合わせてください。



<http://jhc.or.jp/tbs/>
e-mail: tbs@jhc.or.jp

福音聖書神学校

所在地：〒563-0032 大阪府池田市石橋2丁目17-10-B

TEL 072-761-1397 E-mail: ebs@japan-mb.com

理事長：田中芳文 校長：杉貴生 教務：南野浩則 事務：徳本篤

日本メノナイトブレザレン教団 超教派

●創立 1957年 ●神学課程、教会伝道者課程、信徒説教者課程（通信制）、聴講制度あり

●応募資格：受洗後2年以上

●次年度願書締め切り：2024年1月30日(火)、入試日：2024年2月13日(火)

●聖書に基づく神学教育を施し、宣教的・平和的視野を持った実践に強い働き人を育成します。ATA準加盟校。

●詳しくは当神学校ホームページまで

japan-mb.com





ペンテコステ信仰にたって福音宣教の
使命に燃える者を訓練・育成する

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

中央聖書神学校

校長 三宅 規之

基礎課程（信徒奉仕者）

本科：1年 通信科：1～2年

専門課程（教職者）

本科：2年 通信科：2～3年（基礎課程修了後）

入学資格 高卒程度と認める者、福音宣教のために働くことを志す者

願書締切 2024年2月9日（金）

入学面接 2024年2月17日（土）オンライン

〒170-0003 東京都豊島区駒込3-15-20

Tel:03-3918-4925 Fax:03-3918-4064

e-mail: cbc@ag-j.or.jp <http://www.cbc-j.ac.jp>



十字架と聖霊、そして宣教

Since 1961

KBI 関西聖書学院

【特色】全寮制・実践科目も充実。

世界宣教の達成を目指す実践的働き人の育成。

【コース】導きや献身を確かめながら、

3週間コースからスタートできます。

- ◆ 短期コース（毎年4月3週間）
- ◆ 1年コース（信徒リーダー・役員コース）
- ◆ 3年コース（教職者コース）
- ◇ MTC 宣教師訓練コース
- ◇ CPRC 教会開拓・刷新コース（月1回 一泊二日 2年間）
- ◇ 通信教育コース（編入コース・生涯学習コース）



〒630-0266 奈良県生駒市門前町22-1

Tel:0743-70-8600 Fax:0743-70-8601

HP:<https://www.kbiwave.com>

理事長：福野正和 学院長：高橋めぐみ



神戸ルーテル神学校

所在地：〒651-0052 神戸市中央区中島通2-3-5

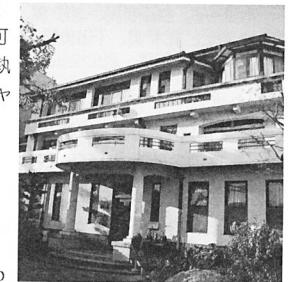
☎ 078 (221) 6956 Fax 078 (221) 5825

理事長：松村秀樹 校長：石崎伸二 学監：正木牧人 教務：深尾吉照

教師：正木牧人、橋本昭夫、銅谷亮爾ほか

ルーテル教会（近畿・西日本両福音ルーテル教会）、超教派

◇創立1957年●神学修士課程 M. Div.（大卒者）、教職課程（聖書学院卒、高卒者）、履修期間3年1学期。牧師を助ける信徒の課程M.A.（ステファンコース）●特色：北欧ルーテル教会の福音の聖書主義に立つ。学生は超教派で受け入れる●本校神学修士課程はアジア神学協議会認定。米国フラー神学校、コンコーディア神学校と履修単位を相互認定。著名神学校・大学院への入学可●通信神学講座一履修可能科目：新約学、旧約学、説教学、実践神学、歴史神学（充実した執筆陣と懇切な指導）。随時申し込み可●語学集中講座—ギリシャ語



第52期生 募集

願書締切：第一次 2023年12月20日

最終 2024年2月20日 入試日：3月初旬

上記に関する資料請求、お問い合わせは本校事務局へ。

E-mail : office@koluthse.jp HP : <http://www.koluthse.jp>

神戸神学館

改革長老教会公認

米国ピツツバーグ改革長老神学校提携

- ・聖書研修課程（1年・2年・4年制）
- ・伝道者訓練過程（2・4年制）
- ・聖書信仰と改革長老神学

聖書語学・聖書・教理・歴史・説教他

教務会 瀧浦滋（代表・釈義神学新約・ギリシャ語）、坂井純人（書記・組織神学・歴史神学）、遠藤克則（実践神学）、瀧浦祈平（釈義神学新約・聖書的カウンセリング）、平田裕介（釈義神学旧約・ヘブル語／講師）

夜間・単位制（火・木・金曜 pm:4:00頃～9:30）

神戸市中央区中山手通1-25-2 Tel/Fax 078-230-1199 & 078-242-7003

教務 090-3940-8251 stakiura@nifty.com <https://church.ne.jp> & www.rjapan.org

大阪聖書学院

(創立 1937年)

学院長 岸本 大樹

理事長 ウォルター・マクセイ

*

大阪聖書学院は「キリストの教会」(Christian Churches and Churches of Christ)の諸教会に支えられている神学校ですが、福音自由、アドベント、バプテストなど、超教派的に学生を受け入れ、講師の先生方についても「キリストの教会」以外から多数お迎えしています。堅く福音主義に立ち、原典教育(ギリシア語、ヘブライ語)と教会史の学びに力を入れています。

牧師や牧師夫人を志す方のみならず、信徒として福音宣教のために主に仕えたいと願う方にも門戸を開いています。入学資格は高卒以上で、原則として全寮制となります。

教師・講師

池田基宣、杉山世民、老松 望、大塚春香、吉良賢一郎、小林久実、澤浩士、高木 実、千田俊昭、徳永大、豊田信行、泰裕香里、舛田基一、南野浩則、森田悦弘、ポール・クラーク、若竹孝行、藤井義生



◆本科 聖書基礎課程:1年 / 聖書教育課程:2年または3年 / 聖書神学課程:4年

◆特別研修科(通信課程):3年

入学願書締切 2月第1金曜日 入学試験 3月第1金曜日(応相談)

〒535-0003 大阪市旭区中宮4丁目2番11号 TEL・FAX 06(6951) 5882

*大阪駅から市バス34番「守口車庫行」に乗り、「城北公園前」下車、徒歩3分
e-mail obs@church.ne.jp HP www.church.ne.jp/obs/

「福音主義神学」

バックナンバーご希望の方へ

既刊五二冊の「福音主義神学」バックナンバーの残部は僅少ですが、在庫分は割引価格でご購入いただけます。

特集テーマ	本体価格
「福音主義聖書論」	一、七〇〇円
「生と死」	一、七〇〇円
「私義と説教」	二、〇〇〇円
「教会論」	二、〇〇〇円
「福音と文化」	二、五〇〇円
「創造論」	二、五〇〇円
「福音と日本文化」	二、五〇〇円
「救済論」	二、八〇〇円
「聖靈論」	二、八〇〇円
「礼拝論」	二、八〇〇円
「科学と信仰」	二、五〇〇円
「戦争」	二、五〇〇円
「人間の宗教性」	二、五〇〇円
「説教」	二、五〇〇円
「聖書解釈学」	二、五〇〇円
「終末論」	二、〇〇〇円

三三号	「牧会力ウンセリング」	二、〇〇〇円
三四号	「いのち」をめぐつて	二、〇〇〇円
三五号	「女性教職論」	二、〇〇〇円
三六号	「靈性」	一、五〇〇円
三七号	「日本の宣教を考える」	一、五〇〇円
三八号	「病と癒し」	一、五〇〇円
三九号	「伝道」	一、五〇〇円
四〇号	「聖餐」	一、五〇〇円
四一号	「神学会創立40周年記念」	一、五〇〇円
四二号	「説教」	一、五〇〇円
四三号	「福音主義神学その行くべき方向(1)」	一、五〇〇円
四四号	「ホリスティックな宣教」	一、五〇〇円
四五号	「福音主義神学その行くべき方向(2)」	一、五〇〇円
四六号	「福音主義神学その行くべき方向(3)」	一、五〇〇円
四七号	「福音の理解—罪をめぐつて」	一、五〇〇円
四八号	「福音の理解—信仰をめぐつて」	一、五〇〇円
四九号	「福音の理解—義認をめぐつて」	一、五〇〇円
五〇号	「宣教」	一、五〇〇円
五一号	「コロナ禍をめぐる諸課題」	一、五〇〇円
五二号	「教会とキリスト者の成熟」	一、五〇〇円

注文、お問い合わせください。

ご希望の方は、直接、発行者あるいは各部会事務局までご

福音主義神学 第53号

2024年1月10日発行

定価：本体 1,500 円+税

編集者 南野 浩則（西部・編集長）
吉田 隆（西部）
大庭 貴宣（中部）
山口 希生（東部）
山崎ランサム 和彦（東部）

発行 日本福音主義神学会
理事長 関野 祐二
事務局 205-0017 東京都羽村市羽西2-9-3
野村天路 気付
日本福音主義神学会東部部会事務局

印 刷 PRINT BANK（プリントバンク）
116-0002 東京都荒川区荒川5-1-1-1003